



〒 915-0823

福井県越前市本町 1 0 - 2

親縁山 大寶寺

TEL/FAX (0778) 22 - 1682

### 春のお彼岸と

### 水吹地蔵祭りのご案内

暑さ寒さも彼岸まで  
 といいますが、今年  
 は本格的な冬の寒さ  
 を迎えることがな  
 く、昨年に懲りて早  
 めに整備した除雪  
 機は一度も出番が  
 ないままに、春を迎えようとしていま  
 す。すでにマンサクや紅梅の花は満開  
 で、フクジュソウの黄色が枯葉が覆つ  
 た地面にひときわ鮮やかに輝いていま  
 す。この分だとおそらく境内の枝垂れ  
 桜も例年より早く3月中には開花する  
 のではないかと予想されます。



暖かくて過ごしやすいのはいいので  
 すが、地面にはいつもより早く、しか  
 もたくさん雑草が生えています。ふ  
 たついいことはないものですね。

さて、今年も3月21日の彼岸の中日  
 に春の彼岸の法要と水吹地蔵のお祭り

を執り行います。

ただし、本年は4月15日に大寶寺第  
 26世晋山式と元祖法然上人八百年大遠  
 忌お待ち受け法要という大変大きな行  
 事が予定されていますので、例年午前  
 中に実施していただきました彼岸法要を午後  
 一時からに、また水吹き地蔵は縮小し  
 ておそばの提供や出し物を取りやめ午  
 後二時から、お地蔵さんの前で法要の  
 みを行うことになっていきます。お墓参  
 りをかねて是非お参り下さい。

なお、午後三時から、晋山式および  
 お待ち受け法要実行委員会の全体会を  
 行う予定です。昨年中に役をお願いい  
 ました檀信徒の皆さまには、改め  
 て郵便でご案内いたしますのでよろし  
 くお願い致します。

平成十九年三月二十一日(水)

#### ○ 春彼岸法要

本堂にて 午後一時から

#### ○ 水吹地蔵祭り

地蔵尊鞘堂前にて

午後二時から

#### ○ 晋山式およびお待ち受け

企画委員会全体会

午後三時より

## 晋山式・お待ち受け法要速報

No. 2

大寶寺第 26 世晋山式および

元祖法然上人 800 年大御忌お待ち受け法要実行委員会

早いもので晋山式・お待ち受け法要までも  
 う一月あまりになりました。何かとお世話  
 になることが多いと思いますが、ご協力の  
 ほど、よろしく願います。

### 準備進行状況と今後の展望について

大寶寺では総務、財務、式典、稚児、祝宴の5つ  
 の委員会からなる実行委員会を組織し、「大寶寺  
 第26世晋山式ならびに元祖法然上人八百年大御  
 忌お待ち受け法要」の準備をしています。

2月26日には稚児委員会を、27日には式典  
 委員会、3月7日には祝宴委員会、また3月5日  
 には僧侶方の打合せの会を開きました。

3月21日に予定されている企画委員会総会  
 では、これら委員会の協議をもとに、役員の方々に  
 何をしていただくことになるか、できるだけ具体  
 的にお知らせするつもりです。

なお、仕事によりましては4月15日までに何  
 度か会合を持つ必要も出てくる可能性があります  
 のでよろしくご承知おき下さい。

### お稚児さんのお練りについて

お稚児さんは当初の予想を超え最終的に197名とい  
 う大勢の申込を頂きました。これもひとえに檀信徒のみ  
 なさまのご協力の賜と厚く感謝申し上げます。

さて、これだけ大人数になりますと、正覚寺と大寶  
 寺の堂内はいうに及ばず道中も大変混雑することが予  
 想されます。目下、稚児委員会の方でできるだけ円滑  
 にお稚児さんのお練りが実施されますよう計画を練つ  
 ております。

3月中に、できるだけ詳しい実施要項を、申込を頂いた  
 各ご家庭にお知らせすること  
 にしておりますのでよろしく  
 願います。



トピックス

大寶寺総代・世話人会

2月11日(日)

見出しの会合が総代、各地区の世話方など35名の出席を得て大寶寺の庫裏にて開催されました。報告、協議事項は次の通り。

○平成18年度諸会計決算の報告と承認

貸車庫・駐車場・地代会計

永代経(祠堂金)会計

墓地冥加金会計

特別寄附会計

秋初穂会計、寄附金会計

水吹地藏祭り会計

一般経常会計

○報告事項

護持費・墓地管理料・秋初穂納入状況

晋山式・お待ち受け法要募財状況

○協議事項

水吹地藏祭りについて

晋山式・お待ち受け法要について

浄土寺 佛名会、御忌会

2月24日

湯尾の浄土寺の本堂において午後3時から佛名会が、6時から御忌会がいなまれました。

大寶寺御忌会

3月3日(土) 4日(日)

大寶寺の本堂にて、法然上人の遺徳を偲んで御忌会がいとなまれました。ボカボカ陽気に恵まれたこともあつて大勢の方がお参りになりました。文室の正高寺さんにご布教を頂きました。2日目のお昼には、台所のお手伝いの方が腕をふるった精進料理の昼食を召し上がって頂きました。



ご案内

枝垂れ桜開花状況中継

3月中旬より

左記のホームページで大寶寺境内の桜の開花状況をお知らせします。なお、大寶寺のホームページを本年度中に開設する予定です。

<http://www.ttn.ne.jp/~etsuo/Shinen/>

[Sakura/index.htm](http://www.ttn.ne.jp/~etsuo/Shinen/Sakura/index.htm)

大寶寺和順講

1、2月を除く毎月12日

有志のお檀家さんが庫裏にてお経を読む練習をしたり、境内でお花見を楽しみます。申込は寺まで。会費は無料ですが、その都度、五百円程度のお茶菓子代を頂いています。

濁中蓮華

濁った世間に咲く蓮の花の意

「ババアは有害！」

原告女性13名からなる裁判沙汰にまで発展した石原慎太郎東京都知事の「ババア発言」というのが。彼はある週刊誌で次のように述べている。

これは僕がいつてるんじゃないかと、松井孝典がいつてるんだけど、「文明がもたらしたもつとも悪しき有害なものはババア」なんだそう。女性が生殖能力を失つても生きていくのは無駄で罪です」って。

クリスティン・ホークスという米国の人類学者が「おばあさん仮説」を提唱している。これはおばあちゃんが、自らの子育てから開放されたあと、その知恵と経験を生かして自分の娘や血縁の子育て、ひいては文化の伝承を援助することにより、人類が繁栄したという説である。松井孝典氏は東大助教授で惑星科学者である。彼は人類の繁栄によりもたらされた地球環境の破壊に強い危惧を抱いている。彼は「おばあさん仮説」を引き合いに出して、おばあさんの存在が、地球破壊に結びついた可能性を折に触れて口にする。「おばあさん」が人類の文明を発達させた。人類の文明は地球資源の大量消費による環境破壊をもたらした。したがって、「おばあさん」の存在が環境破壊の元凶だ。いわゆる三段論法である。

しかし、石原氏の引用は明らかに誤りだ。なぜなら松井氏は「おばあさん」が「文明」の発達を促し地球環境の破壊を招いたと言っている。であり、石原氏は「文明」の発達に有害なバ

バアという存在を生み出した、と言っているからである。おそらく石原、松井両氏は「生殖能力を失った女性は有害、もしくは無益だ」という点で意気投合したのであるが、これはワイ談好きのジジイの放言のたぐいだ。

数年前に福井県浄土宗壇信徒会で、ご自身も念仏実践者であるひろさちや氏を招いて講演をしてもらったことがある。次はその講演の一部である。

私はやさしいですから、ときどき、女房の顔を見て言うわけですね。「いいか、おまえはむかしは若かった。でも、今やババアである。しかし、ババアになりゃあババアでいいんだ」と。

すると、女房はブンとして怒って言うんです。「ババアでいいというのは、やっぱり若いほうがいいってことですよ。」

それもそうだと思って、「じゃあ、どう言えばいいんだ」って聞くと、「ババアがいつて言ってください。ババアになれば、ババアがいい」とね。

この部分は諸法実相という仏教の教えをひろさちやさんが、身近な例で説明した部分である。諸法実相とは「すべての存在がそのまま価値があり、他をもって代え難い」という教えである。「ババアはババアがいい」であり、同時に「ジジイはジジイがいい」である。もちろん、若者は若者であることがすばらしく、幼子は幼子そのままに値打ちがある。つまり、それぞれがそれぞれのままに、かけがえのない大切な存在である、と仏教は説くのである。